

WFP 応援団講演会 VOL.4 -FY15

社会課題(マラリア対策)を事業化する ～世界3大感染症マラリアの脅威と予防への挑戦～

日本においては、マラリアは過去のことで、若い世代にとっては未知のこととなりつつあります。

しかし、エイズ、結核とならび世界三大感染症の一つのマラリアは今なお、アフリカやアジアなどでその猛威を振るい、世界人口の約半分が感染の脅威にさらされ、1分間に1人と言われるほど多くの幼い子供たちの命を奪っている現実があります。様々な取組みにより、2000年から10年間でマラリアによる世界の死亡率は約25%減っていますが、撲滅に向けさらに世界が一丸となって取り組む必要があります。

本講演では、水野氏自身が過去に事業として取り組まれ、現在は Malaria No More Japan で引き続きマラリア撲滅に奮闘されているご経験より、マラリア(蚊)の脅威と、対策の現状と課題、更に日本(人)に期待されることについてご講演頂きます。



日時:2016年1月23日(土)

13:30～15:00 ★参加費無料です★

場所:横浜市民活動支援センター 4階

セミナールーム(桜木町駅下車)

講師:水野 達男氏

(認定 NPO 法 Malaria No More Japan 事務局長、
専務理事)



水野達男氏

プロフィール

兵庫県西宮市生まれ

1978年:北海道大学 農学部 卒業

1978-1999年:米系外資化学・薬品メーカー2社 勤務

1999年:住友化学へ転職

2007年:ベクターコントロール事業部長就任

-タンザニアに従業員7,000名の防虫剤入りマラリア対策蚊帳製造工場設立
(2007年2月)

-住友化学ブランドの蚊帳「OLYSET Classic」をケニアにおけるスーパー、小売り流通網へ
拡大(2011年-2015年)

-アフリカで初めての住友化学の農業・公衆衛生事業の研究所設立(2012年6月)

2012年11月:Malaria No More Japan 立上げに伴い、事務局長、専務理事就任。

URL:www.mnmj.asia

豊富なマーケティング経験とそこで培った論理性を、海外でのビジネス構築と現地経営実績に
活かし、アドバイザー兼プランナーとしても活躍中。

お申込み・お問い合わせ : wfp-oendan@softbank.ne.jp / 080-4182-7637 WFP 応援団まで